



学校だより

令和5年9月1日（金）発行 第7号

【教育目標】未来を生き抜く人間の育成

【目指す児童像】

〈考える子〉 考え伝え、進んで学び合う子

〈やさしい子〉 規律正しく、思いやりのある子

〈たくましい子〉 健康・安全な子

◆ 学力調査結果 ◆

4月に実施した、4・6年生の石川県基礎学力調査及び6年生の全国学力・学習状況調査の結果が分かりましたので、お知らせ致します。

1. 学力に関する本校の主な結果（県との比較）

【特に良かった内容】

- 6年国語：目的や意図に応じ、話の内容をとらえ、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめること
- 6年算数：示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述すること
- 6年社会：沖縄県の生活の工夫、市の人口の移り変わり
- 6年理科：顕微鏡の使用場所（生命）、流れる水の働き（地球）
- 6年英語：アルファベットの小文字を書く、道案内の聞き取り
- 4年国語：考えの形成、記述、構成の検討（条件付き作文）
- 4年算数：除法（わり算）の意味、データの分類整理と表の作成

【特に課題である内容】

- 6年国語：漢字を書く（同音異字）
- 6年算数：「以上」の意味を理解し、示された表から必要な数を読み取ること
- 6年社会：節水の工夫、浄水場の仕組み（ちんでん池）
- 6年理科：水の状態変化（粒子）、昆虫のからだのつくり（生命）
- 6年英語：将来の夢の聞き取り（単語の定着）、単語の書き取り
- 4年国語：話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えること
- 4年算数：□を用いた式、球の直径と半径の理解

3. 課題に対する今後の取組

- 6年国語：漢字の正しい使い方を習得させるために、漢字を日常的に使って文章を書かせる。
- 6年算数：条件の中の「以上」などの言葉の意味を授業やスキルアップタイムで再確認していく。
- 6年社会：児童にとって身近な生活場面を設定し、自分事として考える機会を設定する。
- 6年理科：過去の学習を振り返ったり、復習したりする指導にも力を入れていく。
- 6年英語：児童がやり取りや発表で用いていない単語を意図的に授業の中で繰り返し聞かせたり、4線上に正しく書かせたりする。

（裏面に続く）

4年国語：話の中心を捉えたり，内容を要約したりして，話し手の伝えたいことや意図を想像しながら聞く機会を設定する。

4年算数：数と計算，測定等，見当をつけて見通しを持たせる積み重ねをしていく。特に空位のある四則計算は定着を図る。

4. 質問紙について（学習方法や生活等について）

【特に良かった項目】

6年：「学校は好き」

「わからなかったところを，もう一度勉強し直す」

「授業では，課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組む」

「家で自分で計画を立てて勉強している」

「自分にはよいところがある」

「将来の夢や目標をもっている」

4年：「学校は好き」

「授業では，課題の解決に向けて，自分で考え，自分から取り組む」

「授業で学習したことを，ふだんの生活で生かせないか考える」

「自分で計画をたてて勉強している」

「難しいことでも，失敗をおそれず挑戦している」

「自分にはよいところがある」

「外国の人と友達になったり，外国のことについてもっと知ったりしたい」

【特に課題が見られた項目】（県との比較）

6年：「社会の勉強が好き」「体育の勉強が好き」

「自分の考えを発表したり，話し合ったりすること」

「人が困っている時は進んで助けている」

「友だちとの間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり広げたりする」

4年：「総合の時間が好き」

「読書は好き」

「昼休みや放課後，学校が休みの日に，本を読んだり借りたりするために，学校や地域の図書館に週1回以上行く」

【今後に向けて】

全ての学年で各ご家庭と協力して，今後も引き続き，子どもの努力の過程をほめ認めていきます。一人ひとりの良さを認め，子どもにとって，より楽しい学校づくりを継続します。早寝（低学年 9:00 まで，中学年 9:30 まで，高学年 10:00 までに就寝）・早起き・そして朝ご飯を食べて，規則正しい生活を送ります。計画的な家庭学習，3時間以上のゲームはできるだけ，15分でも少なくする等により，健やかな思いやりのある，未来を生き抜く人間の育成へ，これからも児童を育てていきます。

質問紙には，「あいさつ」の項目はありませんが，学校でも地域でも，家庭でも「出会う人に自分から挨拶ができる」児童をこれからも家庭・地域と連携して育てていきます。